

法仕立はる夏



一 裁時より入ひくくくくくくくくくく
自然より入るくくくくくくくくくく
若くはくくくくくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくく
是れ同くくくくくくくくくくくく
平裁してくくくくくくくくくくく

一 裁上だたなとくくくくくくくく
角の力を裁き別れくくくくくく
か一日裁くくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくく
軍陣物入のくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくく

一 仕立服の幅は御儀流し
袷は袷家へ袷子一圓大襟
包は包一 端は天井や
仕立の目地子に包は襟の
包あり

一 仕立はくくくくくくくくくく
之裁はくくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくく
一 裁服九字の幅は裁物裁
くくくくくくくくくく

一 裁物のくくくくくくくくくく



平紙としてきり下と紙の間に中
のあり

一 裁下たれなるところを下より
肩の力を裁きお別れ付へる
かゝり裁くは浦と名を裁き
又お別れと名を裁くは折角有
軍陣物にはおのほりか拍を裁
けり計としてきり

一 仕立服の八幡紙御儀流し
神湯紙はかへ靴子一圓は裁
包を包く一 端の文井と紙
は之は日洗子と名を裁くは
包あり

一 仕立服の八幡紙御儀流し
之紙は之と名を裁くは
まどとありと名を裁くは

一 裁紙九字と名を裁くは裁紙
のありはあり

一 勝手の小のりから物色
不及就くと名を裁くは
お別れ紙を裁くはありと名を
八幡のじり身神を裁くはあり

一 裁紙の比せんとの名を裁くは
絶目のりまを裁くは遠近の
裁紙はあり人の衣裁紙はあり
くたると名を裁くは遠近の
裁紙のありはあり